

## 上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

横浜ウォーター株式会社が  
「南アフリカ共和国無収水管理能力向上プロジェクト」を受託しました

横浜ウォーター株式会社は、横浜市水道局が有する技術やノウハウを生かし、連携して国内外の水道事業の課題解決に貢献するとともに、持続可能な水道事業運営の創出を追求しています。

このたび、同社は、令和6年2月1日付で独立行政法人国際協力機構（JICA）の「南アフリカ共和国無収水<sup>※</sup>管理  
能力向上プロジェクト」を受託しました。

※無収水…漏水などで収入にならない水

## 【事業概要】

## 1 件名

JICA「南アフリカ共和国無収水管理能力向上プロジェクト」

## 2 契約期間

令和6年2月1日から令和9年4月30日まで

## 3 共同企業体構成員

八千代エンジニアリング株式会社（代表者）

横浜ウォーター株式会社

※いずれも横浜水ビジネス協議会会員企業

## 4 主な業務内容

- （1）現行の全国無収水研修をより現場の課題解決に即した実践的な内容に改善
- （2）研修実施機関の一層の運営能力向上
- （3）同国自治体が長期的かつ持続的に水道事業を運営するために必要な知識・技術の提供



南アフリカ共和国  
(外務省ホームページから引用)

## 【事業背景・目的】

南アフリカ共和国は、一人当たりの利用可能な水資源量が全182か国中155位と水資源に乏しい国の一つであるにもかかわらず、無収水率は41%（2021年）と推計されており、貴重な水資源が十分に有効活用されていません。

同国政府は、無収水対策の一環として、2014年から自治体職員の技術・能力強化における人材育成の調整・ハブ機能の拠点とするため、インフラ整備局研修センターを整備し、水道人材の育成を目指した全国無収水研修を実施しています。横浜ウォーター株式会社は、これまでJICAプロジェクトを通して研修能力強化等の技術協力をしてきましたが、研修の目標実施回数が達成されていないなど、研修実施機関としてはいまだ過渡期にあります。

本プロジェクトでは、全国無収水研修の定着化を通じた技術者育成の一層の促進、全国の地方自治体の無収水対策事業の推進によって、各自治体における長期的かつ持続的な水道事業運営能力の強化を目指します。

## お問合せ先

|                |                  |        |                  |
|----------------|------------------|--------|------------------|
| (国際事業に関すること)   | 水道局事業推進部国際事業課長   | 卯都木 優子 | TEL 045-671-3077 |
| (プロジェクトに関すること) | 横浜ウォーター株式会社 広報室長 | 村上 誠   | TEL 045-651-6100 |